

平成一八年度 卒業研究題目

テーマからみた児童詩の研究

大沢 正善指導

太田 綾乃 谷崎潤一郎「鍵」の研究

小塚 祐香 新美南吉の童話における昔話性

町井 知世 宮沢賢治「銀河鉄道の夜」と演劇

近藤 政美指導

加藤 美桜 新美南吉の童話「ごんぎつね」の研究

松田 洋平 教育漢字についての研究

松原 睦 日本語の敬語法の研究

石黒 真輝 日本語の文法における形容動詞の研究

杉浦 未咲 日本語の擬態語・擬声語の研究

濱千代いづみ指導

松濤 美杉 「ごんぎつね」に関する研究

大川 麻由美 学習漢字の筆順研究

川隅 優子 南吉童話にあらわれた方言の研究

川添 太久真 新聞掲載されたこどもの詩

木野 拓也 「つるのおんがえし」の研究

山本 恵 民話に見られる方言の研究

菅原 栄美 意味から見た学習漢字の研究

廣田 隆志指導

岩佐 貴之 民話における研究と上之保における民話

田邊 徹 小学校国語科教科書における文学作品指導の研究

三浦 明子 「白いぼうし」の研究

箕浦 佑哉 浦島太郎の研究

毛利 麻香 戦争児童文学についての研究

森 祥彦 名探偵夢水清志郎事件ノートシリーズにおける

魅力に関する研究

小森 美香 国語科の指導法

中垣 美加 自由作文の指導法

山本 拡 作文指導の研究

藤田 万喜子指導

荒谷 優佳 湯本香樹研究

大坂 美保 工藤直子研究

寺田 あけみ 谷川俊太郎研究

原田 ゆかり 太宰治と道化

森藤 由喜子 斎藤隆介研究

矢野 清香 壺井栄研究〜彼女の児童文学〜

青木 皓太 鮎川信夫詩論研究

小石 吉弘 宗田理と「ぼくら」

八木 麻由美 正岡子規研究

棟方 徳指導

関戸 亮太 孔子の研究

中尾田優子 李賀の研究

堀田美由紀 楚辞の研究

宮川 隆行 雨森芳洲の研究

山成 晶子 蘇軾の研究

種田 悠里 江馬細香の研究

小粥 智子 聊斎志異の研究

熊田 真以 吉田松陰の研究

佐々木由佳 佐藤一斎の研究

長尾夕起子 美濃の漢詩人

三倉絵理香 梁川紅蘭の研究

虫賀 友香 中国章回小説の研究

太田 雄介 老子の研究

安田 徳子指導

中井 寛之 源氏物語の研究―紫のゆかりの物語の所以を探る

成瀬 裕美 『信長公記』における織田信長の人物像について

稲垣 佐織 蛇神神話と道成寺説話

柴田 侑希 義経伝説の研究〜北方伝説を中心にして〜

新名 綾香 『源氏物語』 薫考

高橋 美子 在原業平の研究

牧野 友美 斎宮女御研究